

1. はじめに

初春とはいえ、アメリカでは厳しい寒さが続いております。1月に入り、最低気温が氷点下に達する日が増えてきました。冬をニューヨーク州で過ごす予定の学生は、12月までに防寒着を用意しておくべきです。そして、この時期でもロチェスターにはペットを散歩させる飼い主がいます。1月の始めに、私が出会った1匹の犬を皆さんに紹介します。当時の写真を図1に示します。彼の飼い主は中国人で、彼の名前は「悟空」といいます。中国では、この名前を「ウコン」と発音します。冬の間、ウコンは飼い主と一緒に週1回だけ散歩をするそうです。その際、ウコンは楽しそうに走り回っていました。時節柄、ウコンには風邪を引かないように過ごしてもらいたいです。私はウコンと触れ合ったことで、私の実家で生活している犬に会いたくなりました。また、約4週間の冬休みが終わり、ロチェスター工科大学（以下、RIT）では1月14日から春学期の授業が始まりました。今月の報告書には、春学期に私が履修している授業内容及び米国での生活等を報告します。



図1. 散歩中のウコン

2. 授業内容

2.1 春学期の授業

講義が開講されるまでに、学生たちは教授が指定する教科書をそろえておく必要があります。その場合、私たちはRITの近くにあるBarnes & Nobleという書店で教科書をレンタルもしくは購入することができます。因みに、私が今学期にレンタル及び購入した教科書の代金は\$400でした。また、春学期に英語学校ではGraduate Spoken Communicationのクラスが開講される予定でしたが、受講者が少ないため春学期には開講されないことが決まりました。そのため、この科目を選択していた私を含む大学院生たちは、現在Graduate Spoken CommunicationではなくAcademic Speaking & Listeningのクラスで学んでいます。したがって、私が12月に報告した春学期の授業スケジュールが再び変更されることとなりました。現在、私が春学期に履修している授業のスケジュールを表1に示します。最終的に、私は以下に示す5つの授業を履修しています。

表 1. 再度変更した春学期の授業スケジュール

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
8:00	Discrete Mathematics 8:00 - 8:50	Discrete Mathematics 8:00 - 8:50	Discrete Mathematics 8:00 - 8:50	Discrete Mathematics 8:00 - 8:50	
9:00	Graduate Writing & Reading 9:00 - 10:50		Graduate Writing & Reading 9:00 - 10:50		
10:00					Graduate Writing & Reading 10:00 - 10:50
11:00	Academic Speaking & Listening 11:00 - 12:50		Academic Speaking & Listening 11:00 - 12:50		Academic Speaking & Listening 11:00 - 12:50
12:00					
13:00					
14:00	Beginning Chinese I 14:00 - 14:50	Beginning Chinese I 14:00 - 14:50	Beginning Chinese I 14:00 - 14:50	Beginning Chinese I 14:00 - 14:50	
~ 16:00	Beginning Spanish IA 16:00 - 16:50	Beginning Spanish IA 16:00 - 16:50	Beginning Spanish IA 16:00 - 16:50	Beginning Spanish IA 16:00 - 16:50	

2.1.1 Beginning Chinese I 201 - 02

現在、世界人口の約半数が中国人とインド人です。主に、中国では中国語が、インドではヒンディー語と英語が用いられています。将来、私は英語だけでなく中国語も話す機会が増えていくのではないかと予想したため、中国語の講義を受講しました。初回の講義で、学生たちは中国語を学ぶ理由を教授に伝えなくては行けませんでした。この講義を履修している半数以上の学生が経済学を専攻しています。彼らが中国語を学んでいる理由は、興味からではなく将来に役立つ可能性があるとして米国で生活していて感じたからだそうです。年々、アメリカでは中国からの留学生が増えてきています。その結果、今では留学生の4割を中国人が占めるようになりました。そして、ビジネスにおいても中国との取引が盛んになってきています。RITへの留学期間中、私は複数の州を旅行しました。その際に、私は至る所で中国からの旅行者や留学生に出会いました。加えて、去年の4月に宮田俊弘教授と一緒に参加したサンディエゴでの国際学会でも多くの中国人を見受けました。これから先、アメリカに限らず日本でも中国人と生活あるいは働く場面が増えていくはずで、いつか私に子供ができれば、私は子供にも英語だけでなく中国語を勉強してほしいと思っています。また、このクラスは中国語をほとんど学んだことがない学生たち向けのクラスです。今月、私たちは中国語の「拼音」や日常会話で頻繁に使用される中国語のフレーズなどを学習しました。拼音とは、中国語の発音記号のことです。中国人は、この拼音と音の上げ下げを示す声調を用いて中国語を話しています。

2.1.2 Beginning Spanish IA 201A - 01

私は多くの国で話されている言語を学習したかったため、世界で4番目に影響力のあるスペイン語を学ぶことにしました。因みに、RITでは今学期にヒンディー語のクラスは開講されていません。初日の講義では、私が受講しているスペイン語のクラスには35人の学生がいました。今日のアメリカでは、過半数の学生は第2外国語としてスペイン語を中学校や高校で学習するようです。そのため、ほとんどのアメリカ

カ人は、スペイン語を1~6年勉強していました。つまり、彼らは日常会話レベルのスペイン語を既に習得しています。したがって、大半の学生が講義内容をすぐに理解できるので、講義の進度が非常に速いです。その結果、2日目の講義には学生数が23人になっていました。私以外の学生たちは、講義で学ぶ内容も過去に学んだことがあるようです。この講義を担当しているFrancia教授は、初心者の方にスペイン語を丁寧に教えてくれています。私が今学期に履修している講義の中で一番苦労している科目ではありますが、私は諦めずに受講していこうと考えています。

2.1.3 Discrete Mathematics 131 - 01

アメリカでは、多くの大学がComputer Scienceを専攻する学生たちにDiscrete Mathematicsの講義を受けることを義務付けています。私は、Discrete MathematicsがComputer Scienceの学部にとって、なぜ重要なのかを知りたいと思い、この講義を受講しました。Discrete Mathematicsとは、原則として離散的な対象を扱う数学のことです。1月に行われた講義では、学生たちは命題計算やブール代数などを学習しました。私は、この講義を受講して、高校生の頃に受験した基本情報技術者試験で出題された問題の要素がDiscrete Mathematicsという科目には含まれていると感じました。そして、渡米前の留学準備特別研修で、私はMartin Wood准教授に英語で数学を教えて頂いていました。私を指導して下さいましたMartin Wood准教授には大変感謝しています。この経験があったため、私は苦労せずに受講することができています。ただ、講義が始まる時刻は朝の8時です。秋学期まで、私は朝の8時に起きていたのですが、この講義を受講してからは朝の7時に起きています。私は幼少頃から早起きするのが苦手で、今でも朝早く起床することが辛いです。

2.1.4 Graduate Writing & Reading

1月、Graduate Writing & Readingのクラスで、私たちは先生と一緒に様々な分野の論文を読んで議論をしました。因みに、この授業を履修している学生は大学院生だけです。基本的に論文を用いて授業が進められていきます。私が秋学期に履修していたAdvanced Writing & Readingクラスの授業内容と比較すると、より専門的なコンテンツになっています。授業で、先生は学生たちに論理的な論文の構成を念入りに指導しています。また、学生たちは、企業や大学がメールで選考結果を送る際の文章の作成方法を学びました。アメリカでは相手に良いニュースのメールを送る場合には、結論を先に述べて、簡単に今後の予定を記入します。一方で、悪いニュースをメールで送信する際は、受け取る相手の短所を詳細に説明してから結論と励ましの文章を添えるようです。授業中、先生は学生たちに「日本人や韓国人は英語でメールを書く時に口語的な表現を頻繁に使ってしまっているのです、その表現を用いるべきではないです。」と仰っていました。私は、いくつか思い当たる節があり、自分に対して言われていた気がしました。話が少々本題から逸脱しますが、去年の12月に私が金沢工業大学の山口教授とメールで連絡を取り合った際に、山口教授は私に「学術的な文章を書く場合、口語的な表現を避けて文語的な表現を使うことも重要です。」と教えて下さりました。今後、私は日本語または英語で文章を記述する際には、口語的な表現をなるべく使用しないように注意を払っていく予定です。

2.1.5 Academic Speaking & Listening

先生が学生たちの現時点でのコミュニケーションスキルを理解するため、私たちは初日の授業の際にリスニング並びにスピーキングのテストを受けました。試験時間は30時間ずつで、リスニングテストには撮影時間が20分くらいの動画が使用されました。そのテストは、動画を見ながら試験用紙の質問に答えるというテストです。そして、スピーキングテストにはThe New York Timesの記事が用いられました。試験中、受講生たちは、その記事を読んで個人の見解をまとめた後に、先生に自分たちの意見を説明する必要がありました。また、1月の後半に行われた講義では、学生たちは講師が選出したテーマを選んで5分間のプレゼンテーションをしました。私が選んだ題目は「プラスチック製ストローの使用を禁止する州が増えていること」です。近年、ストローに限らずプラスチック製のゴミが海に捨てられ、海洋生物が餌と間違えて飲み込んで死んでしまうケースが多発しています。そこで、プラスチック製ストローを廃止して、ストローの提供自体をやめる又はステンレス製や紙製ストローなどを提供する企業が増加傾向にあります。しかし、身体が不自由な人や特定のアレルギーを持つ人は、プラスチック製ストローの廃止を望んでいません。私は、これらのことを考慮して発表を行いました。

2.2 学習・研究時間

第1週：16時間 第2週：29時間 第3週：34時間 第4週：33時間 ※授業時間を除く

3. 米国での生活

3.1 旅行

1月初旬に、私は中国人の友達と一緒にNew York Cityへ旅行に行きました。その折、私たちは図2(a)に示すマンハッタンの夜景を楽しむことができました。私は彼女と夜のマンハッタンを散策しながら、お互いの将来のビジョンを英語で語り合いました。私は、彼女が話す中国語を理解できるようになるためにも、中国語の勉強を継続していきたいです。旅行中、私たちは図2(b)に示すXiang HotpotやSushi Azabuなどを訪れました。私にとって、この旅行は良い気分転換になりました。



(a) 夜のマンハッタン



(b) Xiang Hotpot

図2. 旅行の際に撮影した写真

3.2 ホームページの開設

私はホームページを作成してみたかったので、図3に示すようなRITに留学したいと考えている人に向けて情報を発信するためのホームページを2日かけて作ってみました。キャンパス周辺のお勧めのレストランやカフェなどが紹介してあります。頻繁にホームページの情報を更新していく予定はありませんが、良かったらご覧になってください。

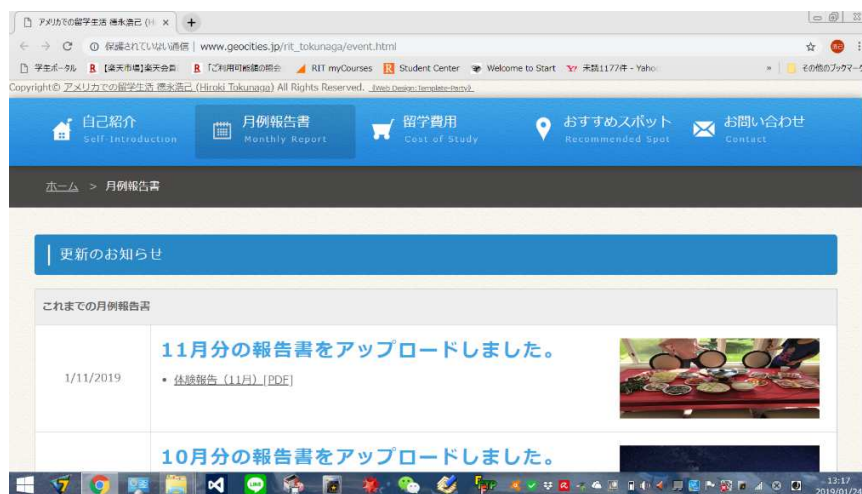


図3. 開設したホームページ

3.3 Martin Luther King Jr. Day

Martin Luther King Jr. Day とは、彼の誕生日を国民の祝日としたもので、1月の第3月曜日にあたります。彼は公民権運動の指導者で1964年にはノーベル平和賞を受賞しました。休み当日、RITでは全ての講義が休講とされていたので、友人と私はスノーボードをするためにBristol Mountain Ski Resortへ行ってきました。図4に当時の様子を示します。その日、天候が良くなかったですが、スキー場の管理者たちによるコースの圧雪が丁寧にされていたため、私たちは安全にスノーボードを楽しむことができました。

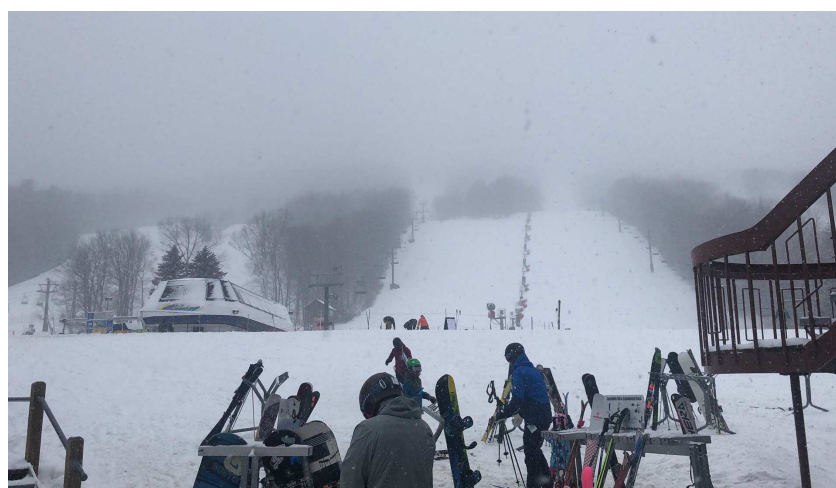


図4. 当日の天候

3.4 米国で販売されている食品

近年、アメリカ国内ではオーガニックの野菜への関心が高まっています。そのため、オーガニック商品専門のコンビニエンスストアがオープンしたり、スーパーマーケットに有機野菜のブースが開設したりしています。今では、キャンパス内に位置するコンビニエンスストアでも、図5に示す有機野菜を用いたスナックが販売されています。1年以上前に、私は「プロフェッショナル 仕事の流儀」という日本放送協会が制作しているドキュメンタリー番組を観て、Harvest Snaps という商品を知りました。番組では、アメリカで販売されている Harvest Snaps の売上げが低迷しているため、企業の役員たちが今後の海外での販売方針を議論する場面も取り上げられていました。そして、私は Harvest Snaps が田舎町のロチェスターで今でも販売されていることを知り、失敗を恐れずに挑戦を続ける素晴らしい企業であると感じました。このお菓子は野菜の風味が引き出されているコストパフォーマンスが高い商品なので、私は週に1回のペースで Harvest Snaps を購入しています。因みに、私のお勧めは Lightly Salted 味です。



図5. キャンパス内のコンビニエンスストアで販売されているお菓子

3.5 寮に完備されている日用品

私が住んでいる Residence Hall A には、1フロアごとに冷蔵庫が1台しか完備されていません。そして、1フロアに60人以上の学生が共同で生活しています。もし寮の冷蔵庫に食べ物を入れる場合は、食べ物に名前を記入しておくべきです。私が夏学期に住んでいた Nathaniel Rochester Hall には、1フロアごとではなく8階だけに1台の冷蔵庫が完備されています。これらの学生寮で生活する予定の学生は、全ての部屋に1台ずつ冷蔵庫が完備されていないことを認識しておく必要があります。また、それらの寮には1台もしくは2台の電子レンジが1フロアごとに完備されていますが、電気ケトルやコンロなどは完備されていません。余談ですが、学生たちはRITが提供している寮に入寮する際、大学から学生たちに1枚の夏用布団と2枚の敷布、1基の枕が付与されます。

3.6 部活動

現在、私は Pineapple というバレーボールチームに所属しています。活動時間は、土曜日の17-19時及び日曜日の21-22時です。部員は土曜日にスパイクやサーブ、レシーブなどの練習を行い、日曜日には他のチームと試合をします。RITには、複数のバレーボールチームがあります。それらのチームは総当たり

のリーグ戦をして順位を競い合っています。私が所属する Pineapple の部員全員が大学生になってからバレーボールを始めました。そのため、お世辞でも部員たちのバレーボールの技術レベルが高いとは言えません。但し、彼らは、いつも楽しそうにバレーボールをします。私は少しでも長く彼らと一緒にコートでプレーをしたいです。今シーズンの試合日程を図6に示します。学生たちは図6のような部活動の情報を下記に示すUniform Resource Locator (以下、URL) から確認することができます。

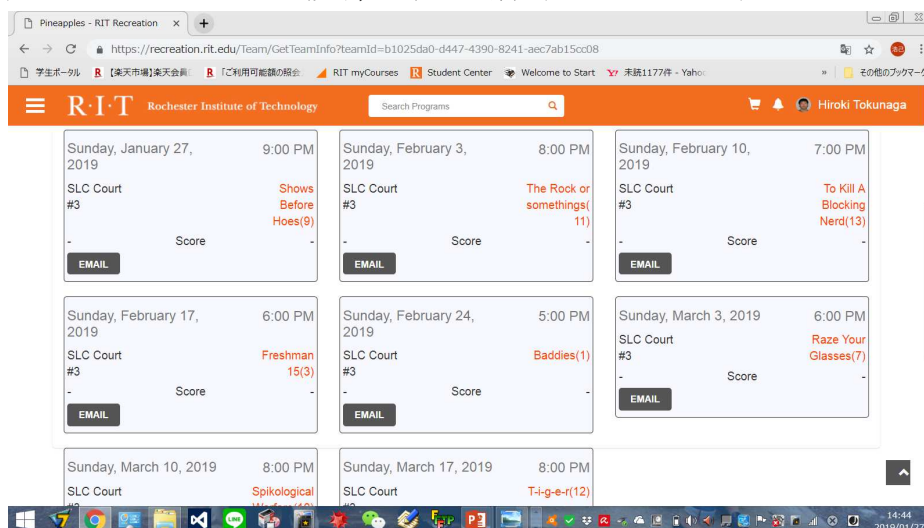


図6. 今シーズンの試合日程

<https://recreation.rit.edu/>

4 おわりに

明けましておめでとうございます。昨年中は大変お世話になり、ありがとうございました。本年もどうぞよろしくお願ひ致します。また、私事ですが日本では去年の11月に私の妹が某国立大学の推薦入試に合格し、今年の1月には兄が入籍しました。まだ、私は妹と兄に実際に会って「おめでとう」と言えていないことが心残りではあります。兄さんのことを宜しくお願ひ致します。私は、家族に報告できるようなことを留学中に未だ達成できていないので、今後も努力を続けていきたいです。

以上で1月分の月例報告を終了します。